

令和8年熊本地震による 農林水産関係被害及び対応について

令和8年（2026年）9月3日

農林水産部

■被害状況①

熊本県の農林畜水産業関連の被害額 ⇒ **約1,576億円** 【R8.8.31時点】

項目	主な被害状況	被害額	被害地域
農作物等	・ 梨やブドウの落果 、水不足によるきゅうりの枯死、葉タバコの乾燥不良による廃棄、シクラメン鉢の損傷、採卵鶏の死亡等	4億円	八代、宇城、阿蘇、熊本、菊池
農業施設等	・ 農業用機械 (トラクター、田植え機、コンバイン、い草専用機械、米乾燥機、暖房機等)の 故障 、農舎や畜舎の倒壊、 ・ 共同利用施設の損壊 等	540億円	熊本、八代、宇城、芦北、上益城、天草、玉名、阿蘇、菊池
農地・農業用施設	・田畑の法面崩れ ・ 水路、排水機場 、ため池、道路、頭首工の損傷等 ・ 海岸堤防の亀裂や沈下 等	960億円	八代、宇城、上益城、熊本、菊池、天草、阿蘇、玉名、芦北、球磨
林業	・林道の法面崩壊や山腹崩壊等	28億円	八代、上益城、宇城、球磨、天草、熊本、阿蘇、芦北、玉名
水産業	・漁港の浮桟橋や防波堤の損傷等	44億円	宇城、八代、芦北、天草、熊本、玉名
合計		1,576億円	宇城・八代地域を中心に 広範囲で被害発生

被害状況②



水路破損による通水不能
【八代市・氷川町全域】



幹線用水路の沈下
【氷川町】



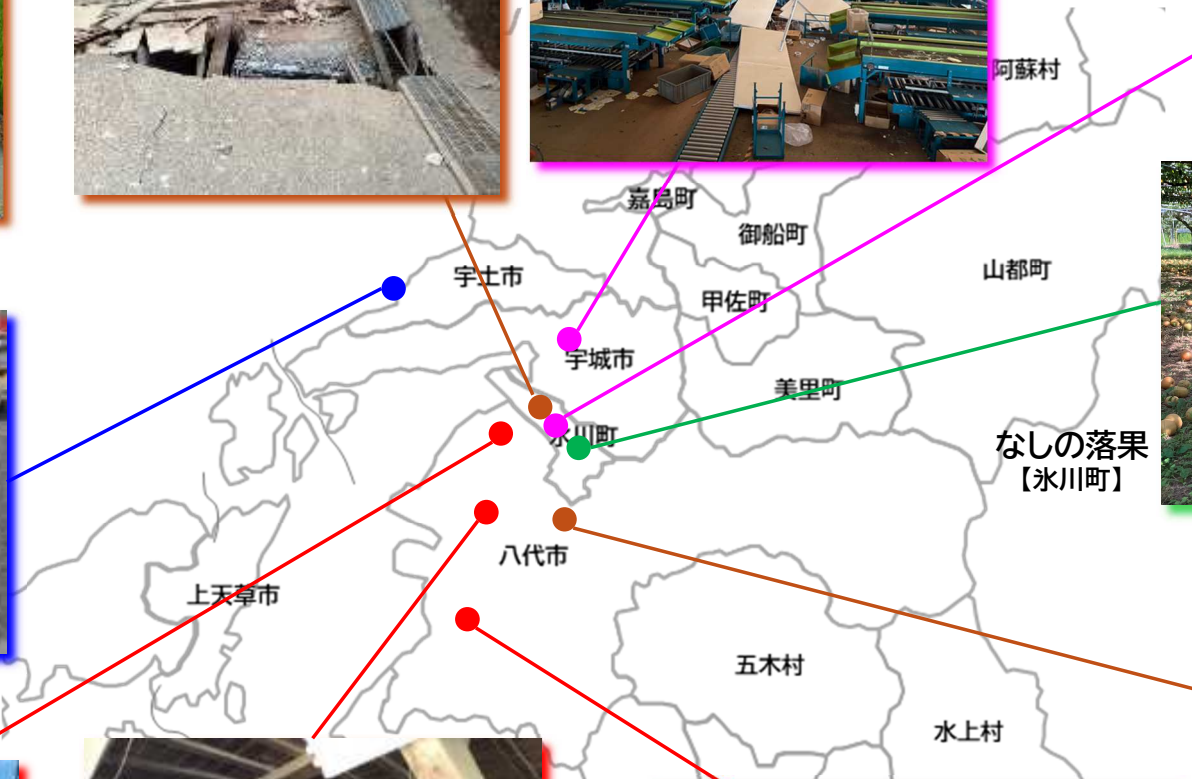
集出荷施設の損壊
【宇城市】



カントリーエレベーターの損壊
【氷川町】



浮棧橋の損傷
【宇土市(赤瀬漁港)】



なしの落果
【氷川町】



幹線用水路の崩壊
【八代市】



イチゴ高設育苗の破損
【八代市】



いぐさ製織作業場の倒壊
【八代市】



ハウス内部の液状化
【八代市】

- 【凡例】
- ：農作物
 - ：農業施設・機械
 - ：共同利用施設
 - ：農地・農業用施設
 - ：漁港

■ 対応状況①

被災された農林水産業者の生産意欲の減退を防ぎ、各地域の生業の維持のため、事業継続と再開に向けた支援を実施中。

● 営農支援窓口設置

地震被害に係る農林水産業者向け金融相談窓口を設置。営農相談窓口を県内11か所に設置。

● 7つの品目別対策プロジェクトチーム(PT)設置

土地利用型作物PT	用水不足となった主食用米のWCS用稲等への用途変更支援
いぐさPT	被災による苗不足に備えた八月苗増産への支援
梨PT	落下果実の処理及び病害まん延防止の取組みを支援
イチゴPT	氷川町全イチゴ生産者への被害実態・要望を聞き取り調査
トマト・ミニトマトPT	集出荷施設の被災に伴う受入れ体制の構築支援
集出荷施設PT	短期的対策(集荷物の横持ち等)と長期的対策(施設の再取得・修繕等)に係る関係機関協議
土壌分析PT	農業用地下水や土壌の分析調査・技術指導



■ 対応状況②

● 3つの農村振興局プロジェクトチーム(PT)設置

排水機場関係PT	運転に支障がある機場で応急復旧工事や仮排水ポンプ設置
未通水関係PT	排水路等の水を利用する応急ポンプを設置し、農業用水の供給体制を確保
海岸保全PT	農地海岸の緊急点検により堤防機能維持を確認するとともに、大潮等に備え損壊箇所の応急工事を実施



● 関係機関と連携した被害状況調査・応急対応

- ・発災直後からの市町へのLO派遣をはじめ、農地・農業用施設の被害状況調査やため池等の緊急点検、未通水対策等を支援。
- ・防災重点農業用ため池では、国、県、市町において、ブルーシート掛け等の応急対策を実施。加えて監視体制を強化。
- ・不知火幹線水路(八代市)では、8/6に国が応急復旧(試験通水)を実施、また、幹線用水路(氷川町)では、8/7に県が応急復旧(通水試験)を実施。
- ・イチゴ・いぐさの作付け予定や取水状況を可視化し、河川水からの取水や給水スタンド、井戸の活用など、農業用水確保に向けあらゆる取組みを実施中。